

呉羽丘陵の整備

五本 幸正 (自由民主党)



問 呉羽丘陵フットパスのルートが県道により分断されている。呉羽山と城山をつなぐ連絡橋を整備する考えは。

答 連絡橋ができれば、全長約15kmの一大ルートが構築され、回遊性や各施設へのアクセスの向上により、市民のレクリエーションや健康増進に大きく寄与すると考えている。また、連絡橋自体が立山を望むビュースポットとなることや、ランドマークとして新たな名所になり、呉羽丘陵の活性化、さらには本市の観光振興にも大いに資することが期待されることから、整備に向けて検討を進めていきたい。(市長)



【質問項目】

- ▼中規模ホール整備 ▼公共施設マネジメント
- ▼水産業の振興 ▼呉羽丘陵の整備 ▼市営住宅



呉羽丘陵フットパス 連絡橋 整備検討箇所
(県道富山・高岡線)

介護保険

高田 重信 (自由民主党)



問 今後、在宅介護サービスの充実が重要と考えるが、見解は。

答 施設から在宅への一層の転換を進めるため、地域密着型サービスを中心とした在宅サービスの充実を図ることとしている。中でも、退院後の在宅療養への移行を円滑にするといった観点等から、24時間体制で訪問し、介護と医療的ケアの両方が提供できる事業所や、施設への通いを中心に、訪問や短期入所、医療的ケアも提供できる事業所の整備を位置付けるなど、今後増えることが予想される在宅において医療と介護の両方のケアが必要な高齢者への対応に備えていきたい。(福祉保健部長)



【質問項目】

- ▼介護保険 ▼ねんりんピック富山2018 ▼成人年齢引き下げ
- ▼中小企業の支援 ▼市民学習センターにおける生涯学習の充実
- ▼市立公民館の活用

消費税率引き上げに伴う対応

松尾 茂 (公明党)



問 今回のプレミアム付商品券発行事業にどう取り組むのか。

答 今回の事業は、非課税者や子育て世帯を対象として、消費税の引き上げが消費に与える影響の緩和等を目的として実施するため、該当者の特定に多くの個人情報扱うことになる。このため、本市が直接実施することを想定しており、商工労働部を主体として関係各課の連携のもと、必要に応じ商工会議所や商工会等の経済団体、金融機関にも協力をお願いしながら遺漏のないよう実施していきたいと考える。(商工労働部長)



【質問項目】

- ▼消費税率引き上げに伴う対応
- ▼インフラ老朽化および安全対策 ▼学校教育現場の課題

本市の歳入歳出

松井 邦人 (自由民主党)



問 30年度の市税収入が、合併後最高となる見込みだが、その要因は。

答 市税収入については当初予算比1.6%増の739億円余りを見込んでいる。要因としては、①コンパクトなまちづくりの推進による富山駅周辺地区等の大規模な新築家屋の増加や市街地再開発等による地価の上昇に伴う固定資産税の増収、②都市の総合力を高める施策として雇用や福祉、教育等、さまざまな分野の取り組みにより市の魅力が向上し、本市に企業やその従業員が集まったことによる法人・個人市民税の増収一などの成果と考えている。(財務部長)



【質問項目】

- ▼本市の歳入歳出 ▼本市の基金 ▼企業版ふるさと納税

地域拠点整備事業

高道 秋彦 (自由民主党)



問 東富山駅、呉羽駅周辺整備の全体事業費の見込みは。また、周辺の民間投資に対し、どのような効果を期待するか。

答 新たな改札口の設置、駅前広場や周辺道路の整備の全体事業費として、東富山駅東側は約7億円、呉羽駅北側は約18億円を見込んでいる。また、宅地開発等で駅周辺に人口が集積されることから、公共交通の利便性の維持・向上が期待される。さらに、スーパーマーケット等の生活利便施設も立地が計画されており、新たな住民だけではなく周辺の住民にとっても、日常生活の利便性が向上すると考えている。(活力都市創造部長)



【質問項目】

- ▼気候変動対策 ▼「富山市耐震改修促進計画」 ▼地域拠点整備事業

バスロケーションシステム

東 篤 (社会民主党議員会)



問 ワーキンググループの中での本市の要望と、実現したことは何か。

答 本市は、整備費や維持管理費が過大な負担とならないことや、誰もが利用しやすく、よく使う機能に絞り込んだシステムとなるよう要望してきた。その結果、県ではシステムの整備や維持管理については、国の交付金の活用を検討されており、また、利用者がバス停を容易に検索できるよう運行事業者や路線ごとに選択できる機能や、位置情報を利用して最寄りのバス停を検索できる機能等が導入されると聞いている。(活力都市創造部長)

【質問項目】

- ▼バスロケーションシステム
- ▼用途廃止後、解体されずに空き家になっている市所有の建物



政務活動費の不正使用問題

小西 直樹 (日本共産党)



問 今回の事態を市長はどう受け止めているのか。

答 この問題が、ここに来て、また顕在化しているということは、大変由々しき事態だと思っている。

今後、そういうイメージを払拭していくことが、我々の使命であり、富山市の魅力やパワー、将来性などを改めて発信し、やるべきことをしっかりとすることに尽きるとしており、議会の皆様にもぜひ同じ事を願いたい。(市長)

【質問項目】

- ▼政務活動費の不正使用問題
- ▼消費税の増税
- ▼国民健康保険
- ▼あいの風とやま鉄道の富山駅・東富山駅間の新駅建設・整備



防災対策

成田 光雄 (自由民主党)



問 自主防災組織は町内会単位での結成が望ましいと考えるが、地区防災計画はどのような単位での策定が望ましいか。

答 地区防災計画で定めることとされる災害時の活動においては、避難所運営など、一定の組織力が必要となる。また、本市が指定する第1次避難所は主に小学校であり、この第1次避難所は、開設や情報収集に当たる市の職員を配置する地区センターの所管区域と一致している。よって地区防災計画は、おおむね地区センターのある小学校区単位で組織される自治振興会等の単位で策定されることが望ましい。(建設部長)

【質問項目】

- ▼歩きたくなるまちづくり
- ▼富山地方鉄道の高架化
- ▼空き家対策
- ▼防災対策



SDGsの推進

金谷 幸則 (自由民主党)



問 市内の高等学校と連携したSDGs推進の取り組みは。

答 1月に開催した富山市SDGs推進フォーラムにおいて、高等学校での

取り組みの発表やブース展示をしていただいた。カードゲーム「2030SDGs」を通じた教科横断的授業のほか、SDGsの目標につながる校外学習や外部講師の招聘などを各校で行っていると聞いている。今後は、市内の高等学校においてSDGsを広く普及させるため、県教育委員会にも働き掛けながら、SDGs教育を推進していきたい。(環境部長)

【質問項目】

- ▼SDGsの推進
- ▼健康まちづくりの推進



認知症

高田 真里 (自由民主党)



問 事故救済制度など賠償責任保険も含め、認知症高齢者に対する今後の本市の取り組みは。

答 認知症高齢者等を地域全体で見守り、支えるためには、特に「認知症高齢者徘徊SOS緊急ダイヤル」の登録者を増やすことが重要であると考えている。登録者拡大を図ることを目的として、新たに、他人にけがを負わせたり、他人の物を壊すなど、法律上の損害賠償責任を負う場合に備え、市が契約者として個人賠償責任保険に加入する「認知症高齢者等おでかけあんしん損害保険事業」を始めたい。(福祉保健部長)

【質問項目】

- ▼認知症
- ▼「薬都とやま」の振興
- ▼障害を抱える方への支援



カードゲーム「2030SDGs」

水橋地区の国営農地整備

押田 大祐 (自由民主党)



問 国営事業による農地整備が実施された後、水橋地区の農業はどのように変わっていくのか。

答 担い手に農地が集約され、大型の農業機械による作業が可能となり、生産コストの削減が期待されるほか、遠隔操作での水管理システムの導入により労力の省力化が図られ、スマート農業のモデル的な取り組みが展開できると考えている。また、暗渠排水の整備などにより野菜等の高収益作物が導入でき、収益性の向上が期待され、農業の複合経営が進み農業経営の安定化が図られると考えている。(農林水産部長)



【質問項目】

▼水橋地区の国営農地整備

介護保険と高齢者福祉

江西 照康 (自由民主党)



問 超高齢化に伴い、将来さらに救急出動は増えると思うが、現在の救急体制で対応可能と考えているのか。

答 現在の本市の救急体制については、1隊あたりの平均出動件数や平均現場到着時間から見て、大きな問題はない。しかし、将来的には現場到着時間が延びることも予想されるため、人口動態や救急需要の変化を見極めながら、最適と思われる救急出動体制について調査研究する。さらに、本市が現在整備中の共通プラットフォーム^(※)を活用することで、救急の効率的な運用に寄与するものと考えている。(市長、消防局長)



【質問項目】

▼介護保険と高齢者福祉 ▼富山競輪の運営

※共通プラットフォーム…行政やライフライン事業者等が個別に保有する工事情報等を共有できるようにした地図情報基盤。



富山市消防局

「立山黒部」世界ブランド化

橋本 雅雄 (会派 誠政)



問 立山黒部の世界ブランド化の取り組みについて市長の見解は。

答 北陸新幹線開業等により、観光客が増加する中、県では、平成29年度に立山黒部世界ブランド化推進会議を設置し、世界水準の滞在型・体験型の山岳観光地とするため、関係者とともに、さまざまな検討をしていると聞いている。この取り組みについては、本市は推進会議のメンバーではないが、立山の自然を守ることは大事であり、今後、ロープウェイ設置等に向けた課題の解決については、慎重な議論を求めたい。(市長)



【質問項目】

▼「立山黒部」世界ブランド化 ▼中心市街地再開発事業 ▼がん対策

法定外公共物(水路)の今後の展望

久保 大憲 (自由民主党)



問 法定外公共物の水路は、将来的にはその主たる機能を所管する部局で管理すべきと考えるがどうか。

答 法定外公共物は、地方分権一括法により国から譲与を受けた段階では、実態の把握ができていなかった。現在、管理図をデータ化し、修正を加えて全体像を把握できるよう事務を進めているが、市街化区域内の農業用排水をはじめ、法定外公共物をめぐる問題は、日本中で起きていることであり、全国市長会の中でも解決に向けて議論するとともに、内部でも議論をしていきたい。(市長、財務部長)



【質問項目】

▼法定外公共物(水路)の今後の展望 ▼企業誘致 ▼Bリーグオールスターゲーム

教員の多忙化解消

島 隆之 (光)



問 中央教育審議会答申で「基本的には学校以外が担うべき業務」とされたものを教員の業務から外すべきでは。

答 答申では、それらの業務を別の人材に担わせると示されており、業務を見直すにしても、保護者や地域の方などに新たな負担をかけることになり、根本的な解決につながらないと考えている。特定の業務に限定せず、校務支援システムの導入や学校行事の見直し等、市教育委員会や学校の努力でできることに、まずは取り組んでいきたい。(教育委員会事務局長)



【質問項目】

▼子どもたちのより安心・安全(な居場所)の確保 ▼放課後子ども総合プラン運営委員会での現状の問題点と改善策 ▼教員の多忙化解消

市営富山駅北駐車場

金井 毅俊 (日本維新の会)



問 民間のコインパーキングのように、利用率を高めるため、料金の上限設定を導入してはどうか。



答 市営駐車場は、屋根付きで収容台数も多く、24時間体制で管理人を配置している。上限料金を設定すると、提供するサービス内容が異なるにもかかわらず、料金体系で民間駐車場と競合することになり、民業の圧迫にもつながる恐れがあるとともに、現在、黒字経営の市営駐車場の運営にマイナスの影響を与える恐れもある。これらのことから、現時点において、上限料金を設定することは考えていない。(財務部長)

【質問項目】

- ▼市営富山駅北駐車場 ▼富山市の指定文化財
- ▼大型連休中の生徒指導体制



市営富山駅北駐車場

災害時におけるガソリンスタンドの役割と災害協定

大島 満 (フォーラム38)



問 災害時に、市が優先して石油燃料の供給を受けるための、市独自の災害協定の締結予定について見解は。



答 災害時には、富山県と富山県石油商業組合との協定、さらには、富山県と石油連盟との覚書により、本市にも安定的に石油燃料が供給されることとなる。また、この協定書の第2条で「富山県石油商業組合の給油所が所在する富山県内の市町村が富山県石油商業組合と個別に協定を締結した場合と同等の効力を有する」とされている。これらのことから、市独自の協定を締結する必要はないと考えている。(建設部長)

【質問項目】

- ▼ふるさと回帰リフォーム等補助事業
- ▼災害時におけるガソリンスタンドの役割と災害協定

減災・防災・復興

佐藤 則寿 (公明党)



問 富山大空襲の資料収集の具体的な取り組みは。



答 恒久の平和と発展を誓うため、毎年8月1日に、本市と自治振興会や遺族会などで組織する実行委員会において「富山市民感謝と誓いのつどい」を開催している。資料収集は、「感謝と誓いのつどい」のパネルや資料の展示の際にも効果的に活用できるよう、その関連事業として実施していきたい。収集の方法などは、実行委員会で決めていくことになるが、市の広報等による周知のほか、企業等にも協力を得ながら、市民に広く呼び掛けていきたい。(市民生活部長)

【質問項目】

- ▼障害者への施策 ▼高齢者福祉の充実
- ▼共生社会の構築 ▼減災・防災・復興

防犯カメラの設置

岡部 享 (社会民主党議員会)



問 市が設置した防犯カメラのうち、管理・運用要綱のないものについては策定すべきと考えるが見解は。



答 上下水道施設のように、一般市民の出入りが予定されておらず、施設や設備の監視等が主目的の場合は、管理・運用規程を設ける必要性は低いが、市民が自由に出入りできる開放型の施設等においてはあった方が好ましいと考えている。新年度予算で通学路に設置する防犯カメラには管理・運用規程を設け、広く市民に周知することとしており、これに併せて規程の策定を関係部局に促していきたい。(市民生活部長)

【質問項目】

- ▼防犯カメラの設置 ▼証明書等のコンビニ交付サービスの導入
- ▼新年度予算における駅北地区の整備 ▼奥田団地の現状と今後の対応
- ▼出産前後のマササポート事業 ▼稲荷公園のフリーアートキャンパス事業

障害者雇用と就労支援

赤星 ゆかり (日本共産党)



問 就労継続支援事業所B型^(※)では、工賃が時給で平均200円程度と低い。工賃等向上策に取り組むべきでは。



答 県が昨年策定した「第4期富山県工賃向上支援計画」に市町村の役割として位置付けられている「障害者就労施設等からの優先調達」を推進している。引き続き、物品・役務等の発注の増大を図るとともに、B型事業所における一般企業からの受注拡大を働き掛けるほか、県や関係機関とも連携を図りながら工賃向上に努め、障害者が地域で自立した生活を送れるよう支援していきたい。(福祉保健部長)

【質問項目】

- ▼富山大空襲の資料の収集 ▼消防分団器具置場改築事業
- ▼子育て支援と子どもの貧困対策 ▼障害者雇用と就労支援
- ▼新しい富山市斎場の建設

※就労継続支援事業所B型…一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供し、知識および能力の向上のために必要な訓練も行う。(A型：雇用型、B型：非雇用型)
とやま市議会だより・令和元年(2019年)5月20日発行 13

アニメの魅力を富山市の活性化につなげる 木下 章広 (創政改拓)



問 富山市ガラス美術館で開催された「ジブリの大博覧会」の成果は。

答 76日間の会期中、入場者数は延べ22万5千人余りであった。

展覧会の見所の一つである富山展限定のオリジナルガラス作品「ジブリの幻燈楼」は、ガラス美術館長のほか、ガラス造形研究所、ガラス工房、地元の個人作家など総勢30名を超える富山のガラス関係者が制作したもので、「ガラスの街とやま」を県内外に広くPRする大きな効果があったものと考えている。(企画管理部長)



【質問項目】

- ▼アニメの魅力を富山市の活性化につなげる
- ▼富山市の利益保護
- ▼富山市の情報公開制度
- ▼市内の火災対策



富山展オリジナルガラス作品「ジブリの幻燈楼」 ©2018 Studio Ghibli

交際費

上野 蛭 (光)



問 交際費からの議長就任祝いの支出は見直すべきだと考えるが、今後どのように運用するのか。

答 議会を代表する役職への就任に対する祝意として、儀礼的に支出した。裁判例に照らし合わせても、特定の議員や政党を支持するといった行政の政治的中立性を害する行為には当たらず、社会通念上儀礼の範囲を逸脱するものではないと考えている。今後とも市政の適正かつ円滑な運営のため、交際費の適切な執行に十分留意していきたい。(企画管理部長)



【質問項目】

- ▼保育園の給食費
- ▼交際費
- ▼子どもの人権と暴力の防止

市議会 まめ 豆知識

討論の巻

討論は、議題（議案、動議、請願・陳情など）について、質疑が終了した後、その表決に当たり、賛否の意見の表明として行うものです。討論をする場合は、賛否を記載した発言通告書を、あらかじめ議長へ提出し行います。



常任委員会の見直し

3月定例会にて富山市議会委員会条例等が一部改正され、常任委員会については以下のとおり見直しがなされました。

1 予算決算委員会の設置

予算決算委員会を新しく設置し、予算決算にかかる議案については一括で審査することとなりました。これにより
①「予算案件について各委員会に分割しての審査が不要」 ②「予算決算を関連付けた審査が可能」 ③「決算の審査内容について予算編成へ早期反映が可能」一となり、より効果的・効率的な委員会審査・運営が可能となりました。

2 常任委員会の所管の見直し

環境分野については、かつて産業分野と対立の構造でしたが、現在は協調すべきものへと変化してきていることから、環境部所管の案件の審査について、厚生委員会から商工農林水産委員会へ変更されました。

これに伴い、「商工農林水産委員会」の名称を「経済環境委員会」へ変更しました。

3 常任委員会の開催方法の変更

定例会中においては、これまでは1日に2つの常任委員会を同時に開催していましたが、これを原則1日に1つの常任委員会の開催へと変更しました。これにより、すべての委員会の傍聴が可能となります。